

留 学 報 告 書

記入日：2013年9月22日



所属学部／研究科・学科／専攻	商学部商学科グローバルビジネス専攻
留学先国	スウェーデン
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	リンシェーピン大学 Linköpings universitet
留学期間	2012年8月～2013年6月
留学した時の学年	3年生 (渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生 (留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	Faculty of Arts and Science (教養学部)
帰国年月日	2013年6月17日
明治大学卒業予定年	2014年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期：9月上旬～1月下旬 2学期：1月上旬～6月上旬
学生数	学部生 26,500人 院生 1,450人
創立年	1969年

留学費用項目	現地通貨 (SEK)	円	備考
授業料		0円	*着いた8月分の家計簿より
宿舍費	2,880 (1ヶ月)	46,080円	1SEK=16円の計算
食費	1,250 (1ヶ月)	20,000円	
図書費		円	
学用品費	619 (1ヶ月)	9,904円	教科書代
教養娯楽費	1,505 (1ヶ月)	24,080円	
被服費		円	
医療費		0円	
保険費		110,000円	形態：大学指定のもの
渡航旅費		159,000円	
雑費		円	
その他	220 (3ヶ月分)	3,520円	ネット
その他	7,550 (1ヶ月)	12,050円	着いた月でそろえた日用品。1年使い続けました
合計		円	

渡航関連

渡航経路：行き：東京（成田空港）ー北京ーストックホルム（アーランダ空港）
 帰り：ストックホルム（アーランダ空港）ードーハーー東京（成田空港）

渡航費用

チケットの種類	片道切符
往路	89,000 円
復路	70,000 円
合計	159,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

Expedia

滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

大学の寮

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋（同居人数 ）

3) 住居を探した方法：

リンシェーピン大学側からお知らせがきます。

4) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

1 人部屋で、トイレ・シャワーつきです。キッチン・リビングは 8 人で共同で使います。
 なので、1 人でいたいときは部屋に閉じこもり、みんなと楽しく話したいときはリビングへ行くなど、ストレスも少なく過ごせると思います。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した：

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

しませんでした。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

巻き込まれませんでした。

4) パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか。

（例：寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）

現地で一年間インターネットを自由に使えるプリペイド式の 9 千円のスマートフォンを買いました。ネットは 1 週間か 2 週間に一度調子が悪くなったので、大学へパソコンを持ち込み大学でネットに接続しました。

5) 現地での資金調達はどうに行いましたか？（例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）

現地で銀行口座を開設し、日本から持っていった現金を両替して入れておきました。普段はクレジットカードを使ってスーパーなどで食材を買いました。アメリカンエクスプレスは使えないところが多かったです。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

たいがいのものは手に入ります。日本のみりんなどもダウンタウンのアジアンショップで手に入ります。ふりかけとせんべいはありませんでした。ホッカイロ・ヒートテックがあると便利かと思えます。

進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
リクナビ・CFN・国際派マイナビ就職
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
日系メーカー
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
就職活動に対しては、6月の帰国で周囲より遅れての開始となるので、留学中はとても不安でしたが、今思うとそんなに心配する必要はなかったと感じます。友人はESを留学中に送っても結局面接のために日本へ帰らなければならないなど、留学中での就職活動はやはり不利です。CFN ロンドンでの面接をする機会もありましたが、最終的には日本へ帰ってからしっかり集中して活動しようと思い、留学中はきっぱりあきらめました。希望先に内定をいただいたこともあるかもしれませんが、今となっては、それでよかったですと思っています。留学を思い残すことなく終わることができたので、帰国後の就職活動に集中して望むことができました。やりたいことがあるならば、なにがその結果残るのかわからなくて不安なときもあるかもしれませんが、やるべきです。やらずに中途半端な気持ちのまま面接に望んだら、それが伝わってしまうかもしれません。企業は主体性を持って行動した学生をほしがっていると思います。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
40 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由：)
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Intensive Beginner's course in Swedish for Exchange Students	スウェーデン語集中講座
科目設置学部・研究科	
履修期間	3 週間
単位数	7.5
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1 週間に 300 分が 5 回
担当教授	Petra
授業内容	テキストにそって英語での講義。受けるだけでなく、近くの人と会話をする機会もあります。
試験・課題など	課題作文、会話テストが授業中、そして授業後の最後にあります。
感想を自由記入	授業内容が進むのが早いので、予習復習が大変です。しかし、履修し終われば、基本的な会話はできるようになります。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Business Ethics	
科目設置学部・研究科	Faculty of Arts and Sciences
履修期間	1ヶ月
単位数	7.5
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義、グループワーク、セミナー（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に120分が3回
担当教授	David Sigurthorsson
授業内容	テキストで予習し、講義を受ける。最後のセミナーに向けてグループワークがある。
試験・課題など	グループワークで取り組んだテーマの発表と、個人レポート
感想を自由記入	教授の教え方がとても上手で面白かった。興味のある内容でもあったので、大変ためになる授業であった。授業中に発言を求められる。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
Water・Resource Management in Time and Space, Focus Greece,	水資源の使用一時間と空間一ギリシャにおいて
科目設置学部・研究科	Faculty of Arts and Sciences
履修期間	3ヶ月
単位数	7.5
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義、グループワーク、フィールドスタディ（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に120分が1回
担当教授	Åsa Danielsson
授業内容	水資源の利用について、講義を受け、グループワーク・フィールドスタディを通して学んでいく。
試験・課題など	個人レポートとグループワーク
感想を自由記入	背景知識がなかったので、内容に追いつくのが大変でした。しかし、大変だった分、授業後、一番達成感を感じる授業でした。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
International Business English	国際ビジネス英語
科目設置学部・研究科	Faculty of Arts and Sciences
履修期間	4ヶ月
単位数	15
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義、グループワーク（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1週間に240分が1回
担当教授	Marjorie Carleberg
授業内容	ビジネスに関するテキストを読んで、それについてディスカッション。CVを書いたり、プレゼンの仕方を学ぶ。
試験・課題など	出席、授業中の発言、課題、筆記試験
感想を自由記入	学生と話す機会が多く、ディスカッションでさまざまな考え方を知ることができて良い経験になりました。

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
 (形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2012年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	留学開始。初めての一人暮らしなので、自分ひとりで料理など身の回りのものをやることに一苦勞。と、同時に大学の授業も始まり、友人作りにも励み、とにかく生活することに精一杯。焦らず、とは思っても、焦りがでる。
10月～12月	現地での生活に慣れる。友人もでき、留學生活を楽しむ余裕もでてくる。と同時に、明治大学とは異なる授業形態にとまどい、必死にくいついていくよう勉強に力を入れる。
2013年 1月～3月	授業のコツもわかり、自分の時間を確保することができるようになる。自分が将来何をやりたいのか、など自分と向き合う機会に。友人との距離も縮まり、お互いの国の政治経済、生活について深く議論できるように。
4月～7月	帰国を意識し始める。とにかく一日一日を充実させ、友人を多く過ごすことを心がける。そして帰国。帰国後すぐに就職活動に取り組む。